



# FeliSafe®/Lite NW

Ver.5.01 対応

ユーザーズマニュアル



第 3.4 版

- ◆ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ◆ FeliSafe®は、株式会社ユタカ電機製作所の登録商標です。

Advanced NW board 関係のアップデート情報や技術情報は弊社ホームページ「Advanced NW board 技術情報ページ」

[http://www.yutakadenki.jp/support/downloadfile/advancednwboard\\_program.htm](http://www.yutakadenki.jp/support/downloadfile/advancednwboard_program.htm)

にあります。

最新版のファームウェアやソフトウェアが掲載しておりますので、一度ご確認くださいませよう願いたします。

1. 本書および本ソフトウェアは、株式会社ユタカ電機製作所が著作権を保有しています。
2. 本書および本ソフトウェアの内容の一部あるいは全部について複写、複製することは禁じられております。
3. 本書または製品の内容につきましては、将来予告無しに変更することがあります。
4. 製品の取り扱いにつきましては、取扱説明書などをよくお読みください。
5. 製品の内容につきましては万全を期しておりますが、万一不可解な点や、誤り、お気づきのことがありましたら、下記の住所に御一報くださいますようお願いいたします。
6. 運用の結果の影響については上記事項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

## 免責事項について

当社製品の使用に起因する事故であっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常、故障に対する損害、その他二次的な被害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

# 目 次

<b>第1章 はじめに</b> .....	<b>1</b>
はじめに.....	1
1-1. FeliSafe/Lite NW の機能概要.....	1
1-2. FeliSafe/Lite NW のプログラム.....	1
(1) サービスプログラム.....	1
(2) モニタプログラム.....	1
1-3. CD-ROM に同梱の「WinSetup」について.....	1
<b>第2章 ソフトウェアのインストールとスタート</b> .....	<b>2</b>
2-1. 動作環境.....	2
2-2. ハードウェアの準備.....	3
2-3. インストール.....	4
2-4. アンインストール.....	8
2-5. プログラムの起動.....	9
2-5-1. サービスプログラムの起動方法.....	9
2-5-2. モニタプログラムの起動方法.....	10
<b>第3章 操作方法</b> .....	<b>11</b>
3-1. FeliSafe モニター画面の説明.....	11
3-1-1. タスクトレイ・アイコン.....	11
3-1-2. メイン画面 (モニタプログラム) の構成.....	11
3-1-3. メニュー.....	11
3-1-4. ツールバー.....	12
3-1-5. 状態表示.....	12
3-1-6. 時刻表示.....	12
3-1-7. 最新イベント表示.....	12
3-2. 各種機能の説明.....	13
3-2-1. シャットダウン時の動作.....	13
3-2-2. 設定メニュー/アクセス設定.....	14
3-2-3. 設定メニュー/プロパティ.....	15
(1) シャットダウン・タブ.....	15
(2) イベント記録タブ.....	16
3-2-4. 設定メニュー/イベント設定.....	17
(1) 記録タブ.....	17
(2) プログラム・タブ.....	18
(3) Popup 表示とメッセージ送付設定.....	19
(3-1) Popup 表示.....	19
(3-2) メッセージ送付設定.....	19
3-2-5. 記録確認.....	20
<b>第4章 Advanced NW board の設定と動作確認</b> .....	<b>21</b>
4-1. 「Advanced NW board」の設定.....	21
4-2. 「Advanced NW board」の動作確認.....	23
<b>第5章 ファイアウォールの確認</b> .....	<b>24</b>
5-1. FeliSafe のファイアウォールの確認.....	24
5-2. ping への応答許可の設定.....	26

# 第 1 章 はじめに

---

## はじめに

マニュアルに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 留意事項

いかなる場合においても、この製品(**FeliSafe/Lite NW**)の使用や使用中の問題から生ずる、いかなる損害（事業利益の損失、情報の損失、事業の中断や停止、その他の金銭的、物理的損害を含むもの、及びその他の各損害）に関して、一切の責任を負わないものとします。

## 1-1. FeliSafe/Lite NW の機能概要

FeliSafe/Lite NW は、ユタカ電機製作所 製の UPS アクセサリ「Advanced NW board」専用のアプリケーションソフトです。

FeliSafe/Lite NW は、ネットワークをかえして、「Advanced NW board」からの暗号化された指示により Windows システムをシャットダウンします。

また、発生イベントの記録、イベント発生時のコマンド実行、メッセージの送付(XP 以前)、ポップアップ表示などが可能です。

## 1-2. FeliSafe/Lite NW のプログラム

FeliSafe/Lite NW はサービスプログラムとモニタプログラムの 2 つのプログラムで構成されています。

### (1) サービスプログラム

サービスプログラムはバックグラウンド（見えない状態）で動作し、「Advanced NW board」からの受信を待ちます。シャットダウン指示を受信すると Windows システムをシャットダウンします。

### (2) モニタプログラム

モニタモジュールはサービスプログラムの動作を設定します。

※ モニタプログラムを終了させても、サービスプログラムは停止しません。

## 1-3. CD-ROM に同梱の「WinSetup」について

FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、CD-ROM に同梱されている Telnet を使用してシャットダウンを行うための設定プログラム「WinSetup」の実行は不要です。

WinSetup は、Advanced NW board から「telnet」を利用して Windows にログインし、シャットダウンを可能にするための設定を行います。

FeliSafe/Lite NW はこの方法とは全く異なった手段でシャットダウンを行いますので、WinSetup を使用する必要はありません。

## 第2章 ソフトウェアのインストールとスタート

---

### 2-1. 動作環境

#### ◆動作確認 OS（日本語システム）

- ・ Microsoft Windows 10 (x86) (x64) (機能制限あり : (\*1) (\*2) (\*3))
- ・ Microsoft Windows Server 2012 (R2 を含む)、2016、2019 (機能制限あり : (\*1) (\*2) (\*3) (\*5))
- ・ Microsoft Windows Storage Server 2012(R2 を含む)、2016 (機能制限あり : (\*1) (\*2) (\*3))

#### 備考

- ・ 組み込み用 Windows (Windows Embedded 等) はサポートしておりません。
- ・ Windows の日本語版のみ対応しております。日本語版以外では正常に動作しません。
- ・ 最新の情報は、当社ホームページをご覧ください。URL は予告無く変更することがあります。  
([http://www.yutakadenki.jp/support/downloadfile/advancednboard\\_program.htm#FeliLNW](http://www.yutakadenki.jp/support/downloadfile/advancednboard_program.htm#FeliLNW))

#### ※機能制限事項

##### (\*1) : メッセージ通知機能が使用できません。

- －機能：設定メニュー／イベント設定の「Popup/メッセージ」タブの中の「メッセージ送付を行う」
- ・ システムには、「Messenger」機能が無い為、メッセージ通知が機能しません。

##### (\*2) : イベントコマンド機能に対話型プログラムを指定できません。

- －機能：設定メニュー／イベント設定の中の「プログラム」
- ・ 対話型のプログラム (notepad.exe 等) を指定しますと、システムより、実行確認の為のメッセージが表示され、プログラムは実行されません。

##### (\*3) : FeliSafe モニターの使用に制限があります。

- ・ FeliSafe モニターを使用する際は、「管理者として実行」する必要があります。

##### (\*4) : Windows x64 の 32bit リダイレクト機能による制限があります。

- －機能：設定メニュー／イベント設定の中の「プログラム」
- ・ x64 版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約 (Windows にて 32bit 用のファイルが用意されていない。) があり、「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。
- ・ ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力してください。

##### (\*5) Server 系の Core モードはサポートしておりません。

#### ◆必要機能

- ・ TCP / IP (IPv4 、 TCP Port : 39988)

#### ◆CPU

- ・上記 OS が動作可能なプロセッサ

#### ◆UPS アクセサリ

- ・ユタカ電機製作所製 UPS アクセサリ「Advanced NW board」

※「Advanced NW board」の内容は「Advanced NW board」のマニュアルをご確認ください。

## **2-2. ハードウェアの準備**

### **2-2-1. UPS の設置**

UPS の説明書をご確認いただき、UPS を設置してください。

### **2-2-2. UPS へコンピュータの電源を接続**

「FeliSafe/Lite NW」をインストールするコンピュータの電源コードを「Advanced NW board」の設置されている UPS の出力コンセント(UPS OUTPUT)へ接続してください。

### **2-2-3. ネットワークの接続**

「Advanced NW board」と通信可能なネットワークに、「FeliSafe/Lite NW」をインストールするコンピュータを接続してください。

## 2-3. インストール

### 2-3-1. インストールプログラムの実行

※ FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、「WinSetup」の実行は不要です。

#### ① インストールの実行権限

インストールの実行は、Administrator 権限を持ったユーザアカウントでログインしインストールを実行してください。

#### ② インストールの開始

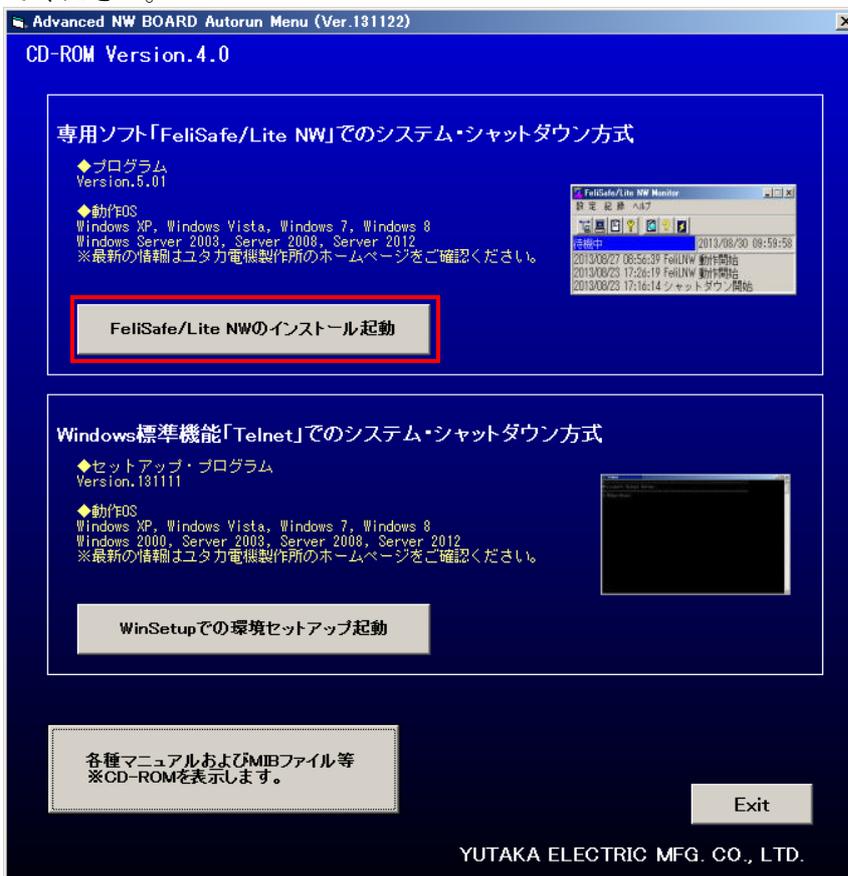
付属の CD-ROM を CD ドライブに挿入すると Windows Vista 以降は下記のような選択画面が表示されますので、「Autorun.exe の実行」を選択してください。下記インストール画面が表示されます。



Windows XP では下記インストール画面が表示されます。

もし、インストール画面が表示されない場合は CD-ROM をエクスプローラで開き、Windows バッチファイル”SETUP”を実行してください。

インストール画面が表示されましたら「FeliSafe/Lite NW のインストール起動」ボタンをクリックしてください。

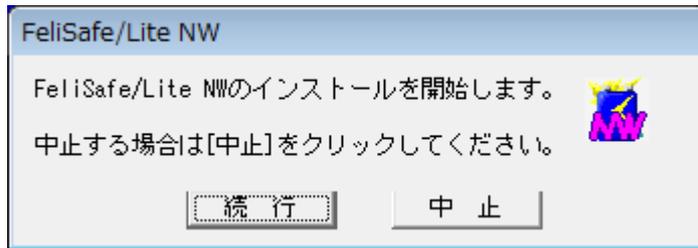


※ 「Windows Vista」以降の OS では、インストール・プログラムを起動した際

に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し進めてください。

### ③ インストールの開始

インストーラを起動すると、新規インストールであれば下記のような画面が表示されます。もしくは CD-ROM の FeliSafeLNW フォルダのアプリケーション”setup”を実行してください。「上書きインストール」の場合は、「⑨」へお進みください。



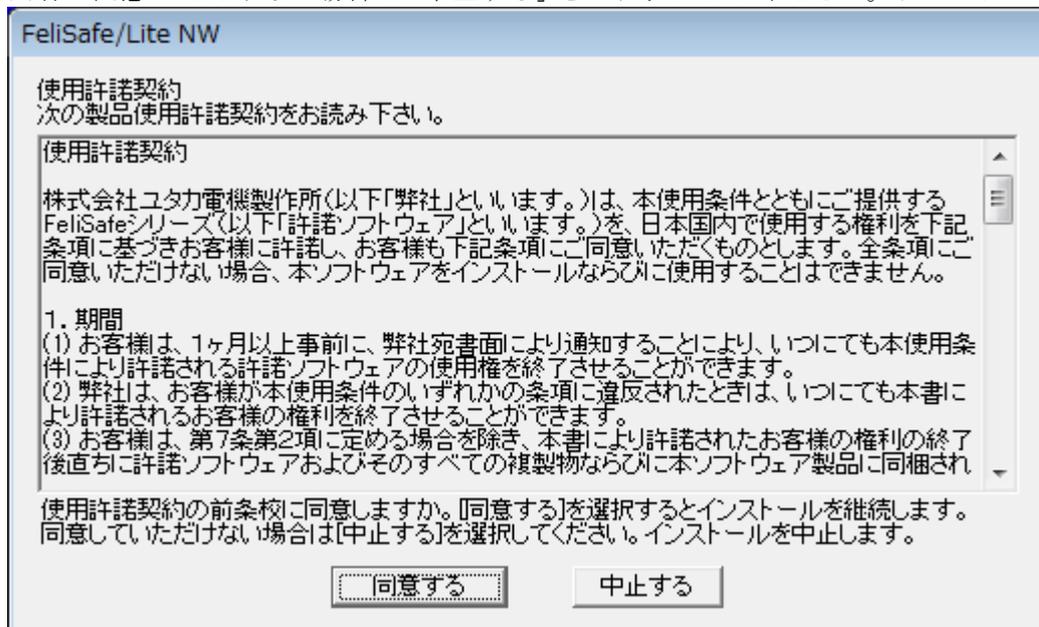
「続行」をクリックするとインストールを続けます。

### ④ 使用許諾契約の確認

本ソフトウェアの使用許諾に関する確認画面が表示されます。

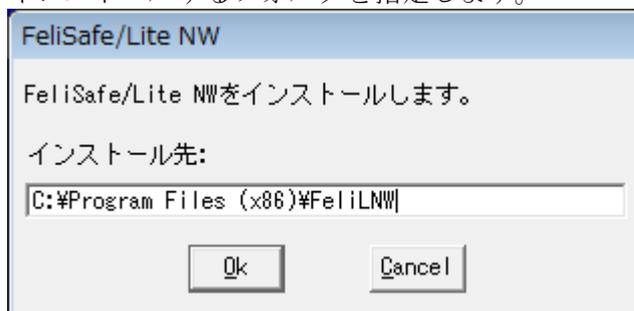
内容に同意いただける場合は「同意する」をクリックしてください。インストールを継続します。

内容に同意いただけない場合は「中止する」をクリックしてください。インストールを中止します。



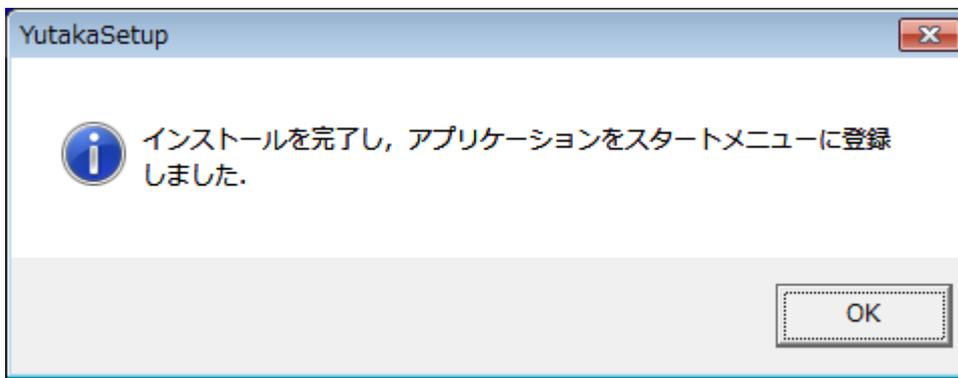
### ⑤ インストール・フォルダの指定

インストールするフォルダを指定します。



### ⑥ ファイルコピーの完了

ファイルをコピーし終わり、スタートメニューに登録が終わると下記画面が表示されます。



#### ⑦ 注意事項の表示

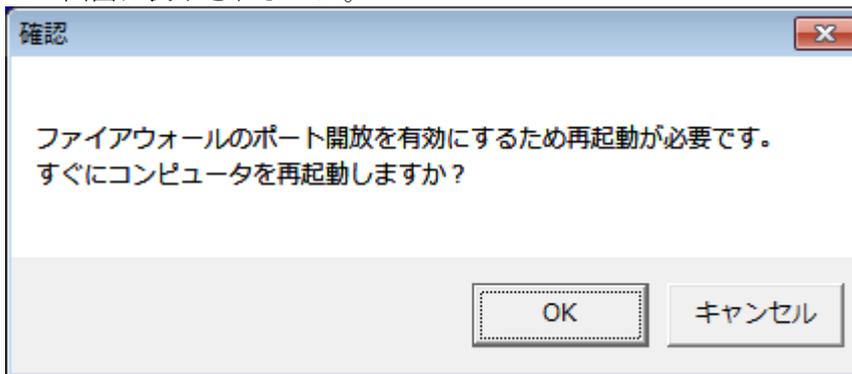
FeliSafe モニター画面を表示するための注意事項を表示します。



#### ⑧ コンピュータの再起動

ファイアウォールのポート開放のため、再起動を要求します。

なお、WindowsXP や上書きインストールでファイアウォールの変更が無い場合は、この画面は表示されません。

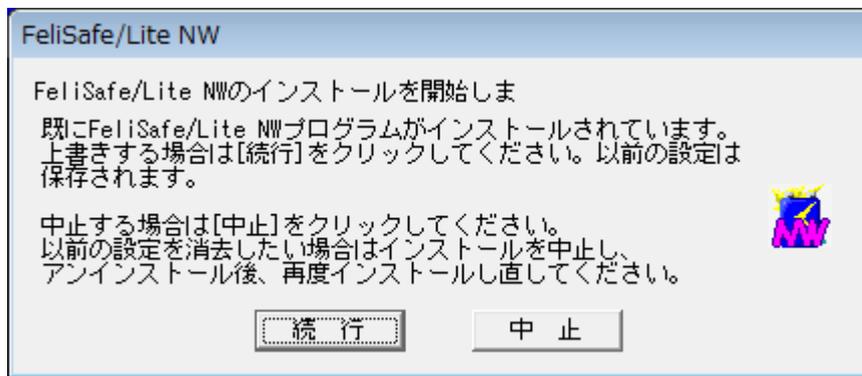


※ここからは、上書きインストールの場合

#### ⑨ 上書きインストールの開始

既にインストールされている状態で `setup.exe` を起動しますと上書きインストールとなります。上書きインストール時は既にインストールされている設定を引き継ぎますので、インストールフォルダの問い合わせはありません。ファイアウォールのポート開放に変更がない場合は再起動を要求する画面も表示されません。

以前の設定を消去したい場合は一旦アンインストールしてから、再度インストールし直して下さい。

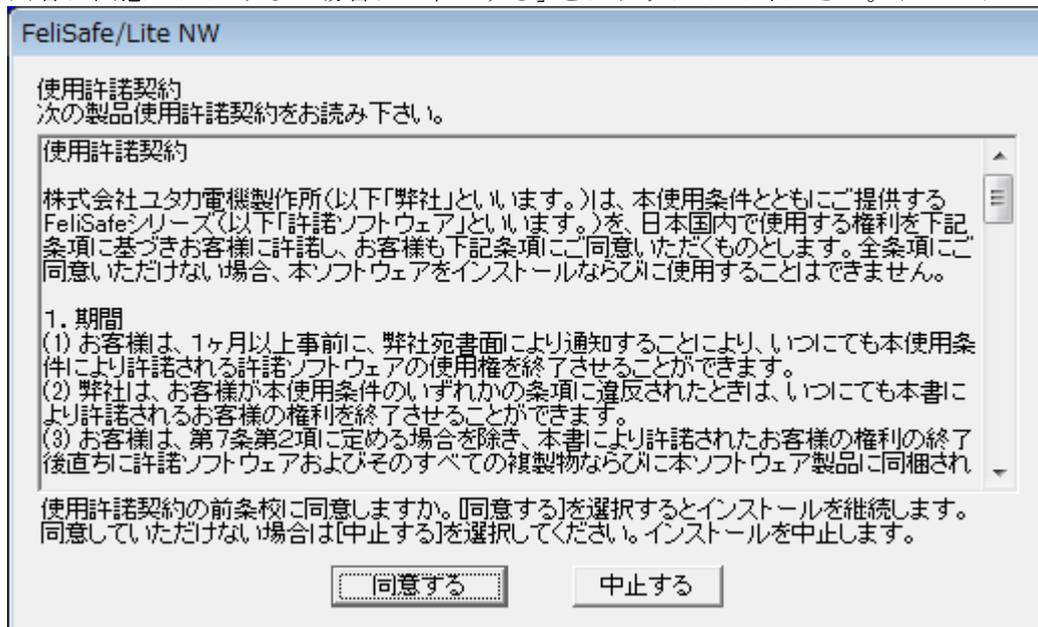


## ⑩ 使用許諾契約の確認

本ソフトウェアの使用許諾に関する確認画面が表示されます。

内容に同意いただける場合は「同意する」をクリックしてください。インストールを続けます。

内容に同意いただけない場合は「中止する」をクリックしてください。インストールを中止します。



## 2-4. アンインストール

1. FeliSafe/Lite NW は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」より「FeliSafe/Lite NW」を選択し、「変更と削除」を実行してください。  
削除終了後は、コンピュータの再起動が必要です。



※「Windows Vista」以降の OS では、削除プログラムを起動した際に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し、進めてください。

## 2-5. プログラムの起動

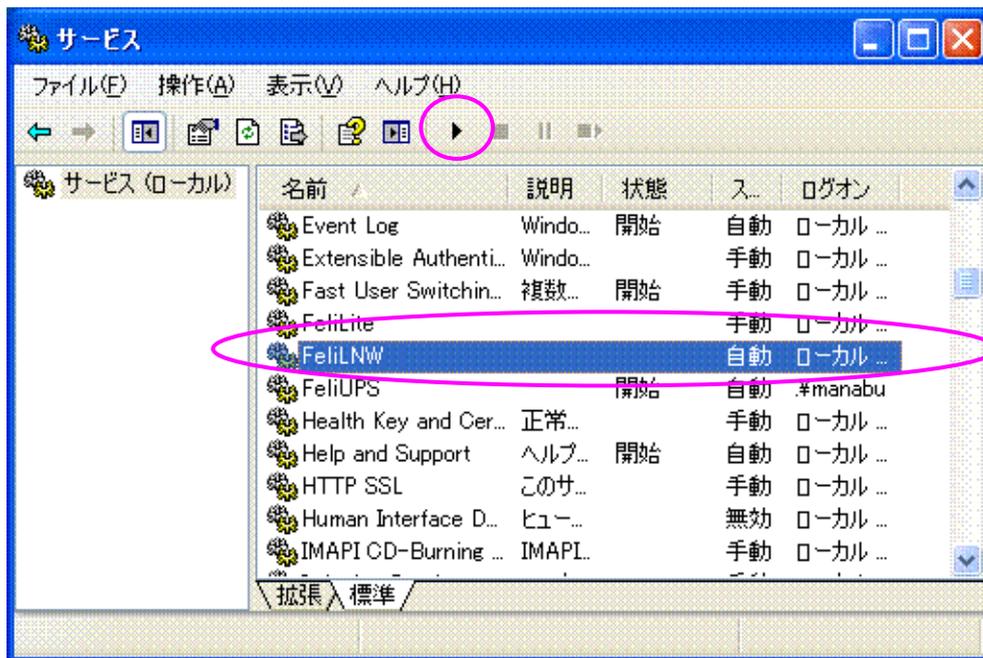
### 2-5-1. サービスプログラムの起動方法

- FeliSafe®/Lite NW の「シャットダウン・プログラム」は、サービス・プログラムとしてシステムが起動する際に自動起動するようになっています。
- システムへログオンする前の状態でも、シャットダウン・プログラムは起動しています。
- 通常は下記の操作は必要ありませんが、シャットダウン・プログラムを停止させたい場合や再起動させたい場合には下記操作を行ってください。

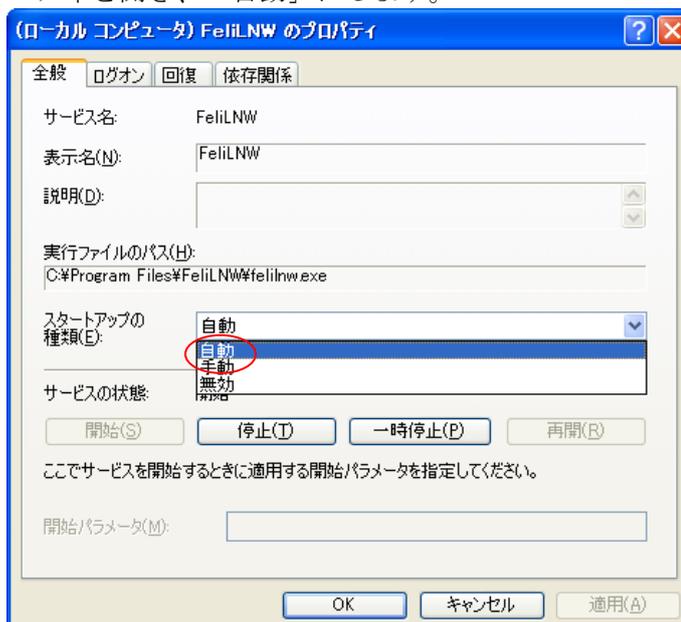
◆ 「FeliSafe®/Lite NW」の機能の停止/起動を操作をする場合は、Windows の「サービス」マネージャにより操作する事ができます。

- 「コントロールパネル」(クラシック表示) / 「管理ツール」 / 「サービス」を起動します。

※ または、「コントロールパネル」 / 「システムとセキュリティ」 / 「管理ツール」の「サービス」を起動してください。



- 「スタートアップの種類」が「自動」になっていない場合は「FeliLNW」をダブルクリックし、プロパティを開き、「自動」にします。



## 2-5-2. モニタプログラムの起動方法

- ・モニタプログラムは、システムへログインしますと、タスクトレイにアイコン状態で自動起動します。（※「Windows Vista」以降の OS では、自動起動しません。）



### ◆タスクトレイ・アイコンからのモニター起動

- ・アイコンからモニター画面を表示させるには、FeliSafe モニターのアイコン上にて、マウスのダブルクリックを行うか、または、マウスをワンクリックしますと、メニューが表示されますので、そのメニューから「元のサイズに戻す」を選択してください。



### ◆「スタート」メニューからのモニター起動

- ・「スタート」メニューからモニター画面を表示させるには、「スタート」メニューから「プログラム」メニューまたは、「すべてのプログラム」メニューより、「FeliSafe\_Lite NW」を実行してください。

この操作により、FeliSafe アイコンがタスクトレイに入りますので、タスクトレイからモニター画面を表示させてください。

※FeliSafe モニターは終了させるとタスクトレイのアイコンも終了します。  
再度モニターを使用する場合は、上記の方法により起動させてください。

### <注意> 「Windows Vista」以降の OS での FeliSafe モニターの使用について

- ・Windows Vista 以降の OS では、システム起動時に FeliSafe モニターは自動起動しません。
- ・FeliSafe モニターを使用する場合は、「スタート」メニューから起動してください。
- ・FeliSafe モニターを起動する時に、FeliSafe モニター起動メニューにて、管理者として実行してください。
- ・管理者として実行するには、FeliSafe モニターを起動するメニューの「FeliSafe\_Lite NW」にて右クリックメニューを表示し、「管理者として実行」を選択していただくか、「プロパティ」の「互換性」の設定にて「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れて実行してください。

## 第3章 操作方法

### 3-1. FeliSafe モニター画面の説明

#### 3-1-1. タスクトレイ・アイコン

モニタプログラムはタスクトレイアイコン状態で起動されます。  
モニタプログラムの起動方法については「第2章」をご確認ください。



現在の状態により下記のように色が変わります。



FeliSafe/Lite NW のサービスプログラムが正常に動作しています。



FeliSafe/Lite NW のサービスプログラムが停止しています。

《2-5-1.サービスプログラムの起動方法》を参考にサービスプログラムを起動してください。



シャットダウン動作になりました。

#### 3-1-2. メイン画面（モニタプログラム）の構成



#### 3-1-3. メニュー

以下のメニュー項目があります。

##### 設定

- プロパティ
- イベント設定
- アクセス設定

##### 記録

- 記録確認

## ヘルプ

ヘルプ  
バージョン

※Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のメニューが無効になります。

### 3-1-4. ツールバー

ツールバー上のボタンを押すことにより、下記に示した操作を行います。



アクセス設定



シャットダウン



イベント記録設定



イベント設定



イベント記録表示



FeliSafe/Lite NW ヘルプ



FeliSafe/Lite NW について

※Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のボタンが無効になります。

### 3-1-5. 状態表示

表示内容には以下の項目があります。

FeliLNW 動作開始	サービスプログラムの動作を開始しました。
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。 「FeliSafe/Lite NW」の機能は停止します。

### 3-1-6. 時刻表示

現在の時刻（日時）を表示します。

### 3-1-7. 最新イベント表示

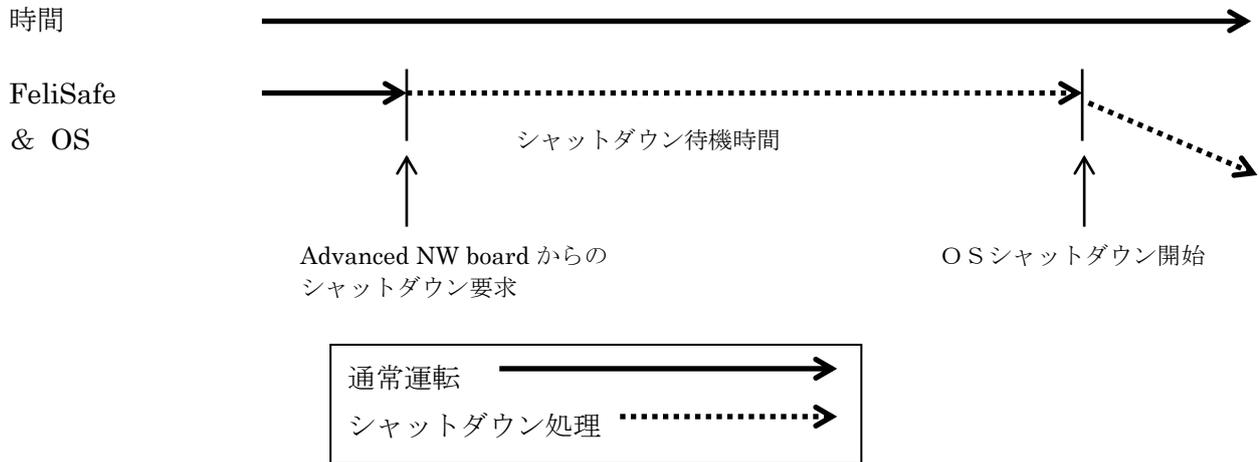
最近発生したイベントを3件まで表示します。

プロパティ設定、イベント設定のイベント記録の有無に関係なく全てのイベントが表示されます。

## 3-2. 各種機能の説明

### 3-2-1. シャットダウン時の動作

「FeliSafe/Lite NW」は、「Advanced NW board」より Windows シャットダウンの要求を受信しますと、以下の手順で Windows のシャットダウンを行います。



(用語解説)

シャットダウン要求	Advanced NW board からのシャットダウン要求を受信。
シャットダウン待機時間	FeliSafe/Lite NW に設定されているシャットダウン待機時間。
OS シャットダウン開始	Windows のシャットダウンを開始します。

## 3-2-2. 設定メニュー／アクセス設定



メイン画面上のアイコンの実行または、「設定」メニューの「アクセス設定」により、「Advanced NW board」から「FeliSafe/Lite NW」へアクセスできるように設定します。

設定した内容が一致しない場合は、「FeliSafe/Lite NW」はシャットダウン要求を受け付けません。

項目	内容
IP アドレス (受信先 1～4)	「Advanced NW board」の IP アドレス (IPv4) を設定してください。
パスワード (受信先 1～4)	「Advanced NW board」に設定したパスワード (59 文字まで) を設定してください。

※ 「Advanced NW board」と「FeliSafe/Lite NW」の間の通信は、暗号化しています。

### < Advanced NW board の設定 >

- Advanced NW board の設定については  
本マニュアルの「**第 4 章 Advanced NW board の設定と動作確認**」をご確認ください。

### 3-2-3. 設定メニュー／プロパティ

#### (1) シャットダウン・タブ

メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「シャットダウン」タブを選択することで、「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してからのシャットダウン動作について設定できます。



項目	内容
シャットダウン待機時間	<p>「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してから、実際にシステムをシャットダウンするまでの待機時間を設定します。</p> <p>待機時間は、UPS のバッテリー運転時間と、「Advanced NW board」の「シャットダウン設定」の待機時間を考慮した設定を行ってください。</p> <p>◆注意 UPS のバッテリー運転時間や「Advanced NW board」の「シャットダウン処理時間（ディレイ 3）」を考慮しないで設定された場合は、「FeliSafe/Lite NW」の処理が終了する前に、UPS の電源供給が停止する場合があります。</p>
システムをシャットダウンする	<p>FeliSafe により Windows シャットダウン以外のシャットダウン方法を必要とする場合は、このチェックを外してください。</p> <p>チェックを外した場合は、FeliSafe は「シャットダウン開始」イベントまでを処理し終了します。</p> <p>別のシャットダウン方法を指定する場合は、「イベント設定」メニューにて、シャットダウンプログラムを指定してください。</p> <p>また、Advanced NW board からアクセスできるかのテストを行う場合、このチェックを外し、Advanced NW board のテスト実行を行うと、システムをシャットダウンすることなく、動作確認が行えます。</p>

## (2) イベント記録タブ

メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「イベント記録」タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の「イベント記録」機能を有効または無効に設定できます。



項目	内容
イベントの記録を行う	イベントの記録を行う場合は、チェックを入れてください。 また、別メニューの「イベント設定」メニューでは、各イベント毎の記録設定を行うことができます。
最大記録回数	イベント記録の回数を設定します。

### 3-2-4. 設定メニュー／イベント設定

「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、機能を設定する事ができます。

#### ◆イベントの種類

設定可能なイベントは以下のイベントです。

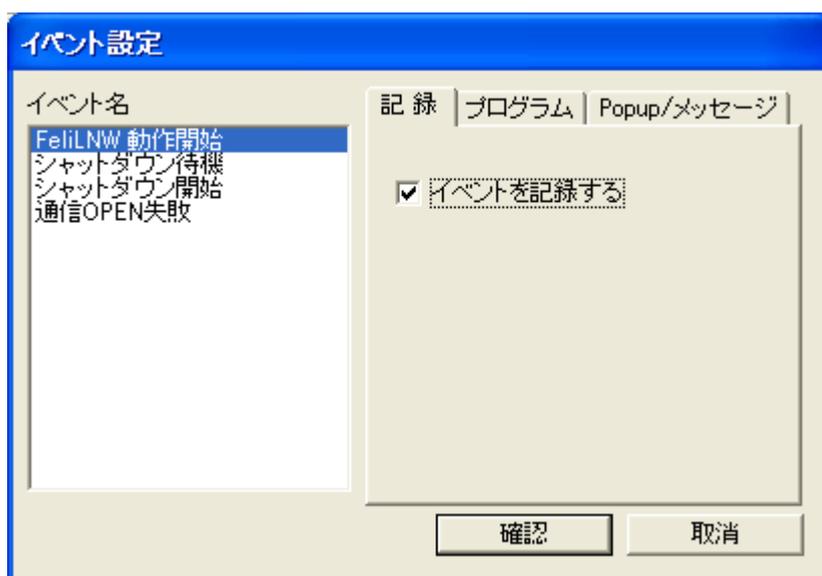
FeliLNW 動作開始	FeliSafe/Lite NW のサービスプログラムが動作を開始しました。
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。 FeliSafe/Lite NW の機能は停止します。

#### (1) 記録タブ



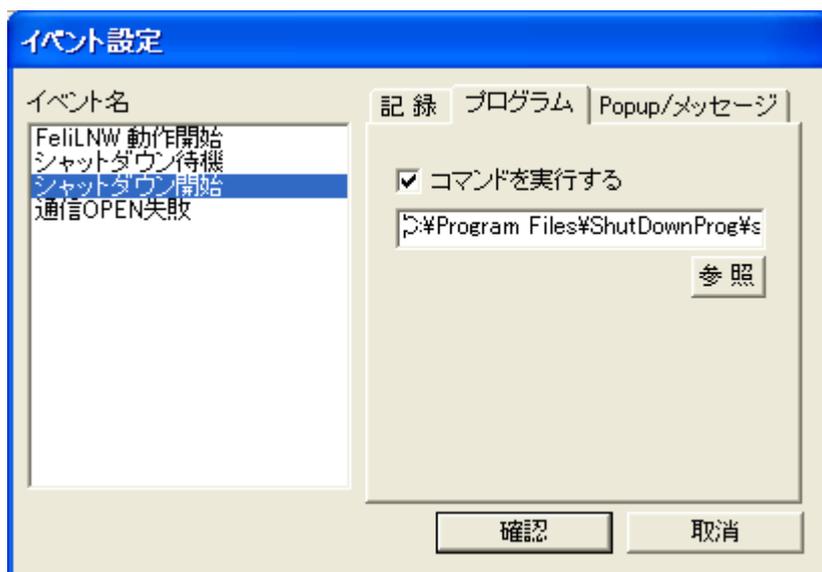
メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「イベント設定」/「記録」タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、イベントの記録の有効 / 無効を設定する事ができます。

イベントの記録を有効にするには、「イベントを記録する」にチェックを入れてください。



## (2) プログラム・タブ

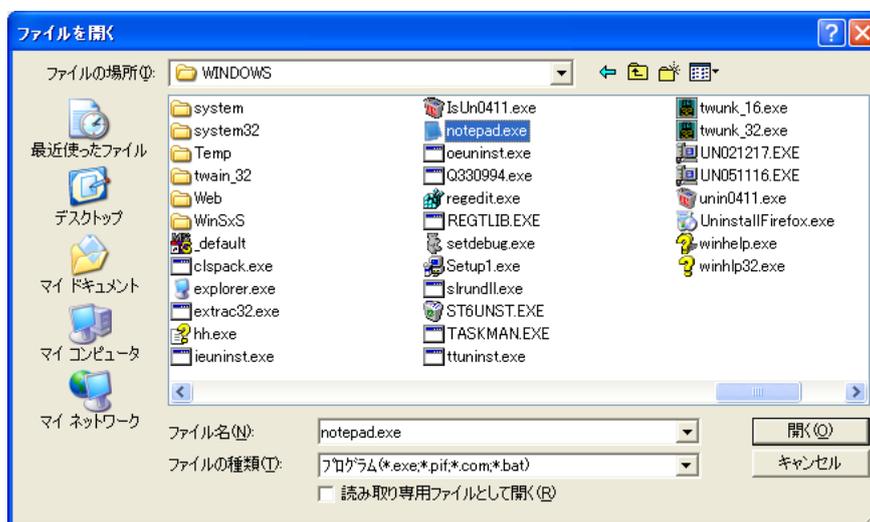
イベント発生時に任意のプログラムを開始するように設定できます。  
「コマンドを実行する」をチェックしプログラムを指定してください。



- ・「参照」ボタンによりダイアログボックスからのプログラムを選択することもできます。

※「参照」ボタンには、Windows x64 版の 32bit リダイレクト機能による制約があります。

- ・ x64 版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約（Windows にて 32bit 用のファイルが用意されていない。）があり「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。
- ・ ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力してください。



※「Windows Vista」以降の OS では、イベントコマンド機能に対話型プログラムを指定できません。

- ・ Windows Vista 以降の OS では、対話型のプログラム（notepad.exe 等）を指定しますと、システムより実行確認の為のメッセージが表示され、プログラムは実行されません。

### (3) Popup 表示とメッセージ送付設定

イベント発生時に FeliSafe/Lite NW をインストールしている PC 自身、および他のネットワーク上の PC にメッセージを送付することが可能です。

#### (3-1) Popup 表示

イベント発生時に FeliSafe/Lite NW をインストールしている PC 自身に Popup メッセージを表示する場合は「ポップアップ表示を行う」をチェックしてください。



#### (3-2) メッセージ送付設定

イベント発生時にメッセージを発行する場合は「メッセージ送付を行う」をチェックしてください。

※この機能は送信側、受信側とも「Windows Vista」以降の OS では機能しません。

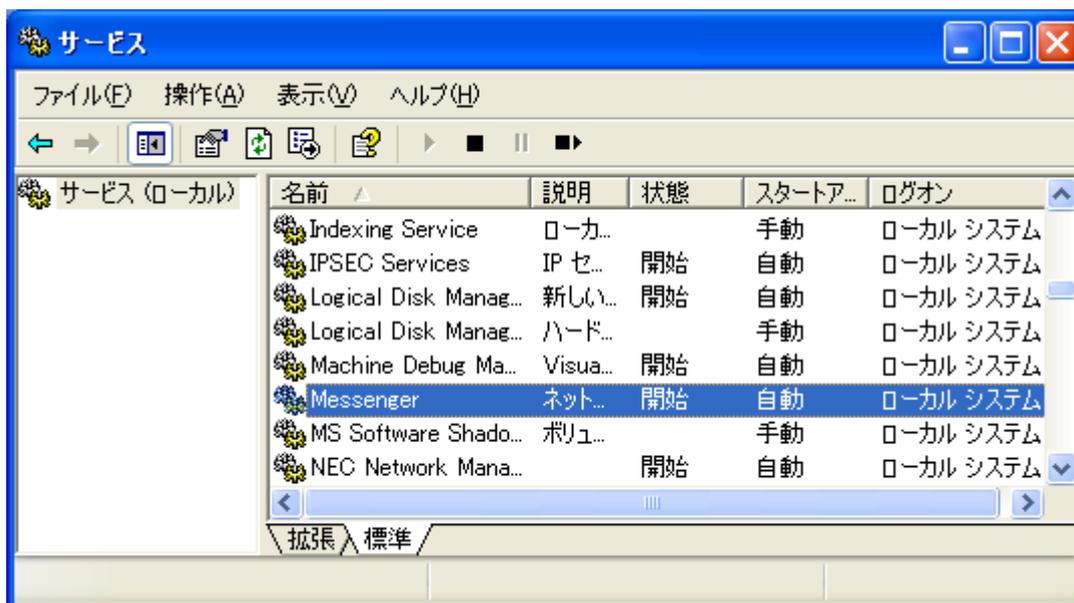


#### ◆追加方法

- ①メッセージの送信先を「ドメイン or ワークグループ」または「コンピュータ or ユーザー」より選択してください。
- ②送信先を入力し、「追加>>」ボタンを押すことにより送信先に登録されます。
- ③送信先の削除する場合は、一覧より選択し、「削除 <<」ボタンを押してください。

#### ◆メッセージ機能を有効にする方法 (Microsoft Windows Server 2003、XP の場合)

Windows の「管理ツール」の「サービス」を起動し、「Messenger」サービスを開始してください。また、「Messenger」サービスのプロパティを確認し、スタートアップの種類を「自動」に設定してください。



### 3-2-5. 記録確認



メイン画面上のアイコンの実行または、「記録」メニューの「記録確認」により、「FeliSafe/Lite NW」のイベント記録の内容を表示します。



※イベントの記録内容については、「プロパティ」メニュー、「イベント設定」メニューにて設定する事ができます。

## 第4章 Advanced NW board の設定と動作確認

---

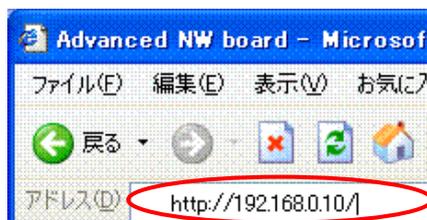
### 4-1. 「Advanced NW board」の設定

- ・「Advanced NW board」の「スクリプト設定」メニューにて、「FeliSafe/Lite NW」へシャットダウン要求を実行する為の設定をします。

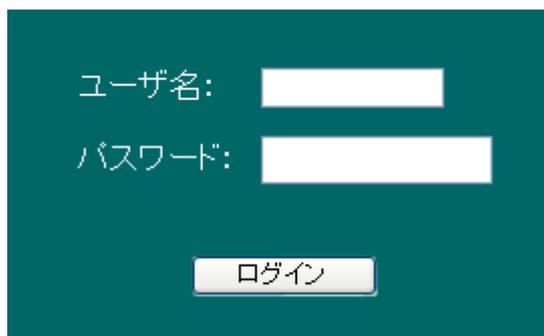
※「Advanced NW board」の設定や機能の詳細については、「Advanced NW board」の「ユーザーズ・マニュアル」をご確認ください。

#### 4-1-1. 「Advanced NW board」へのログイン

- (1) Web ブラウザ (Internet Explorer、Firefox 等) を起動します。
- (2) 次に、ブラウザのアドレスバーに  
「<http://Advanced NW board の IP アドレス/>」を入力し、Enter を実行してください。(例：<http://192.168.0.10/>) (暗号化なし)



- (3) 「Advanced NW board」へ接続しますと、専用のログイン画面が表示されます。ここで「ユーザ名」および「パスワード」を入力しログインしてください。(工場出荷時はユーザ名：[upsuser](#)、パスワード：[upsuser](#)です)

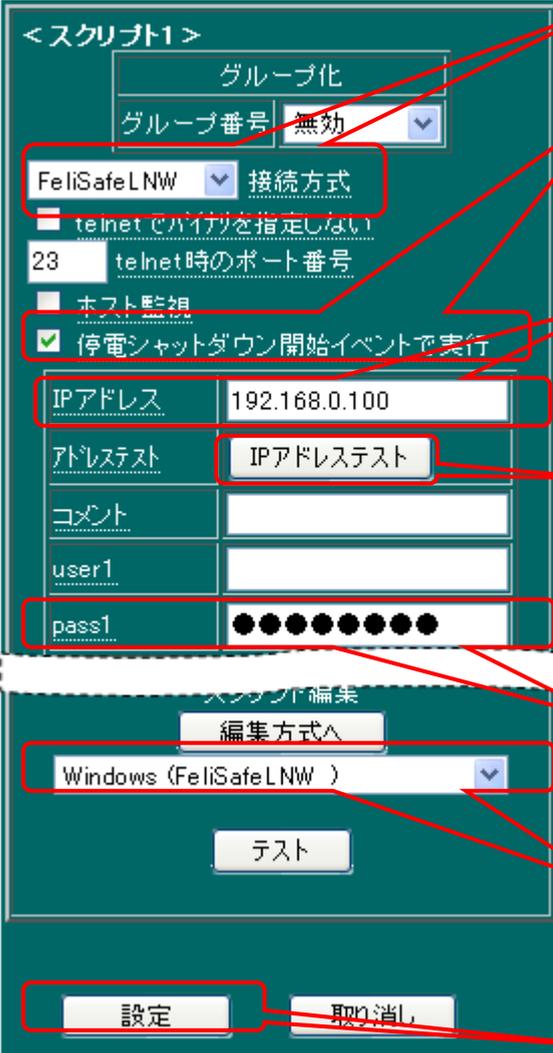


- (4) 「Advanced NW board」への「ログイン」が成功すると、「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されます。

※「Advanced NW board」へログインできない場合は、一度、「Advanced NW board」の「ユーザーズ・マニュアル」をご確認ください。

## 4-1-2. 「Advanced NW board」の「スクリプト設定」

- (1) 「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されましたら、「UPS メニュー」の「スクリプト設定」を実行してください。



The screenshot shows the 'Script Settings' interface. It includes a 'Grouping' section with 'Group Number' set to 'None'. The 'Connection Method' is set to 'FeliSafeLNW'. There are checkboxes for 'Do not specify IP address via telnet' (unchecked) and 'Host Monitoring' (checked). The 'Execute on power outage shutdown start event' checkbox is checked. The 'IP Address' field contains '192.168.0.100'. The 'IP Address Test' button is highlighted. The 'pass1' field contains masked characters. The 'Selection Method' dropdown is set to 'Windows (FeliSafeLNW)'. At the bottom, there are 'Settings' and 'Cancel' buttons.

- ① 「接続方法」に「FeliSafeLNW」を指定してください。
- ② 「停電シャットダウン開始～」に「チェック」を入れる事で「Advanced NW board」の「停電シャットダウン開始～」イベントにてこのスクリプトが実行されます。
- ③ 「IP アドレス」に「FeliSafe/Lite NW」をインストールしているシステムの IP アドレスを入力してください。
- ④ 「IP アドレステスト」をクリックし、③で設定した IP アドレスに対して ping での通信が出来るかを確認してください。ping に反応がない場合、《5-2 ping への応答許可》を参考にマニュアルで ping のポート開放を行ってください。
- ⑤ 「pass1」に「FeliSafe/Lite NW」と接続する為のパスワードを入力してください。(59 文字までです)
- ⑥ 「選択方式」にて「Windows (FeliSafeLNW)」を指定してください。
- ⑦ 「設定」ボタンを実行してください。設定内容が RAM 保存されます。

- (2) 「スクリプト設定」の「設定」ボタンを実行しましたら、「メンテナンスメニュー」の「パラメータ保存」を実行してください。



The screenshot shows the 'Maintenance Menu' with the text 'Parameters, logs are written to ROM.' and a 'Parameter Save' button highlighted with a red box.

- ⑧ 「パラメータ保存」ボタンを実行してください。設定内容が ROM 保存されます。

## 4-2. 「Advanced NW board」の動作確認

(1) 「スクリプト設定」が終わりましたら、「テスト」ボタンでテストができます。

「テスト」ボタンの実行により、設定されたスクリプトが実行されます。

(2) 結果

### ◆ 正常時

### ◆ 異常時は下記のエラーが考えられます。

ErrCode	エラー内容	考えられる原因
165	スクリプトエラー (recv コマンド)	スクリプトに「recv」コマンドは使用できません。
175	スクリプトエラー (send コマンド)	スクリプトに「send」コマンドは使用できません。
183	FeliSafe/Lite NW との通信エラー	ネットワークの接続および通信、Advanced NW board および FeliSafe/Lite NW の設定をご確認ください。 ファイアウォールのポート開放が正しく行われていない場合も通信エラーとなります。《5.1 FeliSafe のファイアウォールの確認》をご確認下さい。

## 第5章 ファイアウォールの確認

基本的には「FeliSafe/Lite NW」が使用するネットワーク、および、ホスト監視や停止確認用の ping での通信のためのファイアウォールのポート開放はインストール時に行われます。

しかし、他のソフトとの干渉や OS の構成によっては正しくポート開放が行われないことがあります。その場合は以下の方法でファイアウォールの確認とポートの開放を行ってください。

### 5-1. FeliSafe のファイアウォールの確認

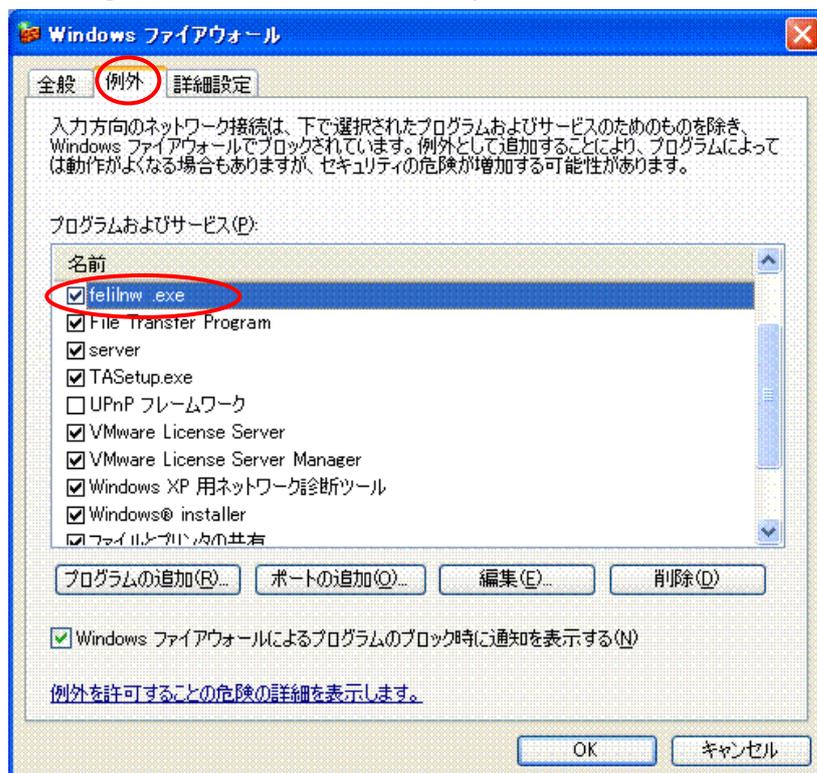
「FeliSafe/Lite NW」の「アクセス設定」および、「Advanced NW board」のスクリプト設定が正しいにもかかわらず、「Advanced NW board」でのスクリプトテストや停電で「FeliSafe/Lite NW」がシャットダウンしない場合、Windows ファイアウォールの「例外」に、「FeliSafe/Lite NW」が追加されている事を確認してください。

設定箇所は、OS により異なります。

#### ◆Windows XP、Windows Server2003 の場合

- ① Windows の「コントロールパネル」より「Windows ファイアウォール」を起動します。
- ② 「例外」タブを開き、一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

※ 「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「プログラムの追加」ボタンを実行し「FeliSafe/Lite NW」のインストール先 (C:\Program Files\FeliLNW 等) より「felilnw.exe」を選択し追加してください。



### ◆Windows Vista 以降の場合

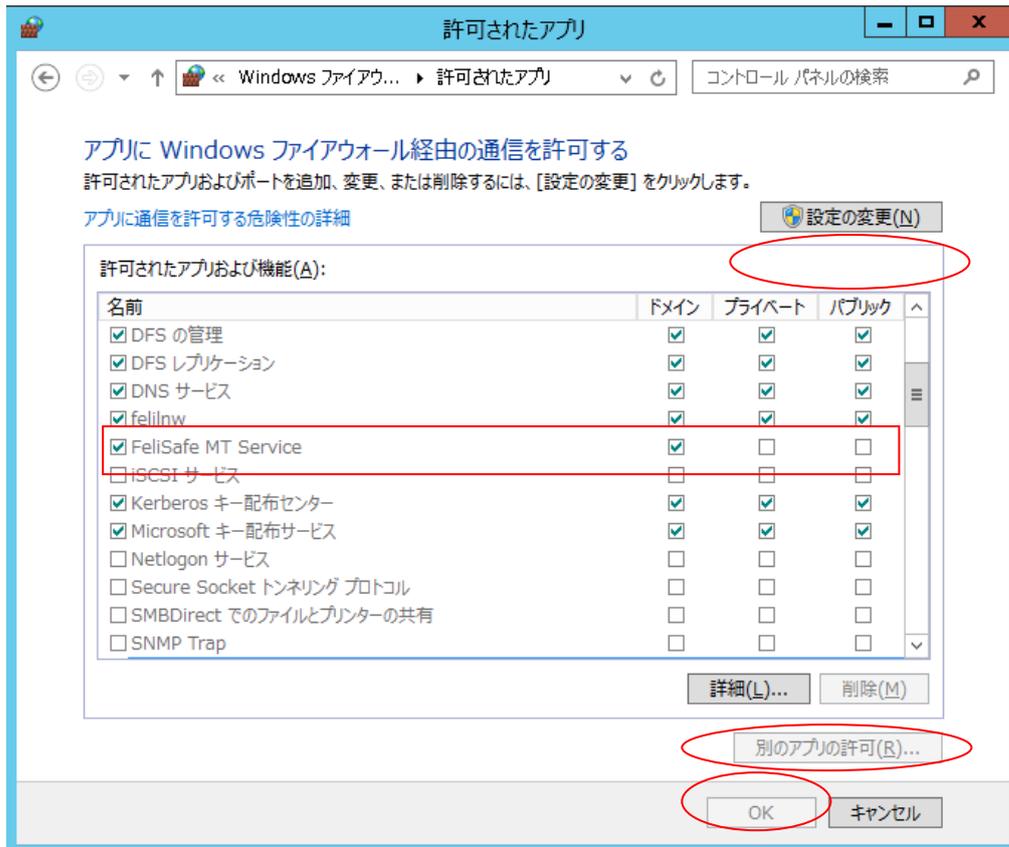
① 「コントロールパネル」/「システムとセキュリティ」より「Windows ファイアウォール」の「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。

Windows7 以降では「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」が「「Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」をクリックします。

② 一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

※「felilnw.exe」は存在するが「プライベート」や「パブリック」、OSによっては「ドメイン」の設定があり、それらにチェックが入っていない場合、「設定の変更」ボタンをクリックした後に全てにチェックを入れ、「OK」をクリックします。

※「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「設定の変更」ボタンをクリックした後に別のプログラムの許可」ボタンをクリックし、「FeliSafe/Lite NW」のインストール先（C:\Program Files (x86)\FeliLNW等）より「felilnw.exe」を選択し追加し「OK」をクリックします。



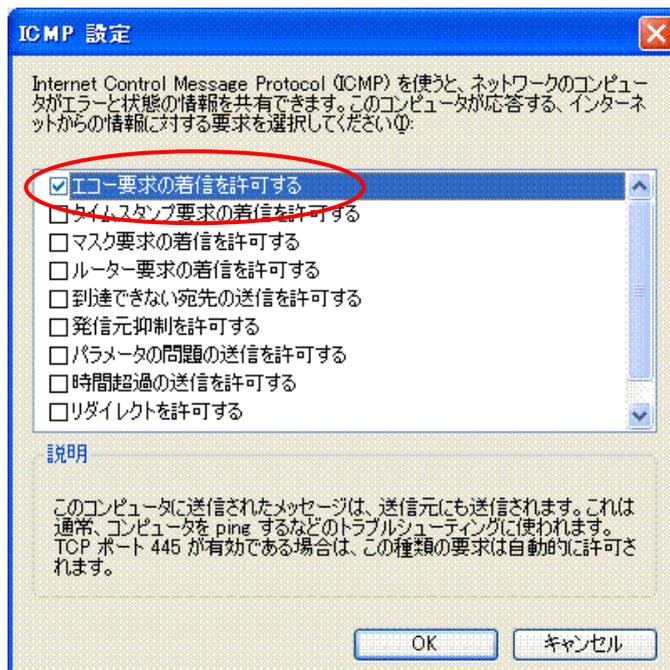
## 5-2. ping への応答許可の設定

ping の応答は、「Advanced NW board」より、OS がシャットダウンしたかを確認するための機能に ping での反応を使用しています。

設定方法は、OS により異なります。

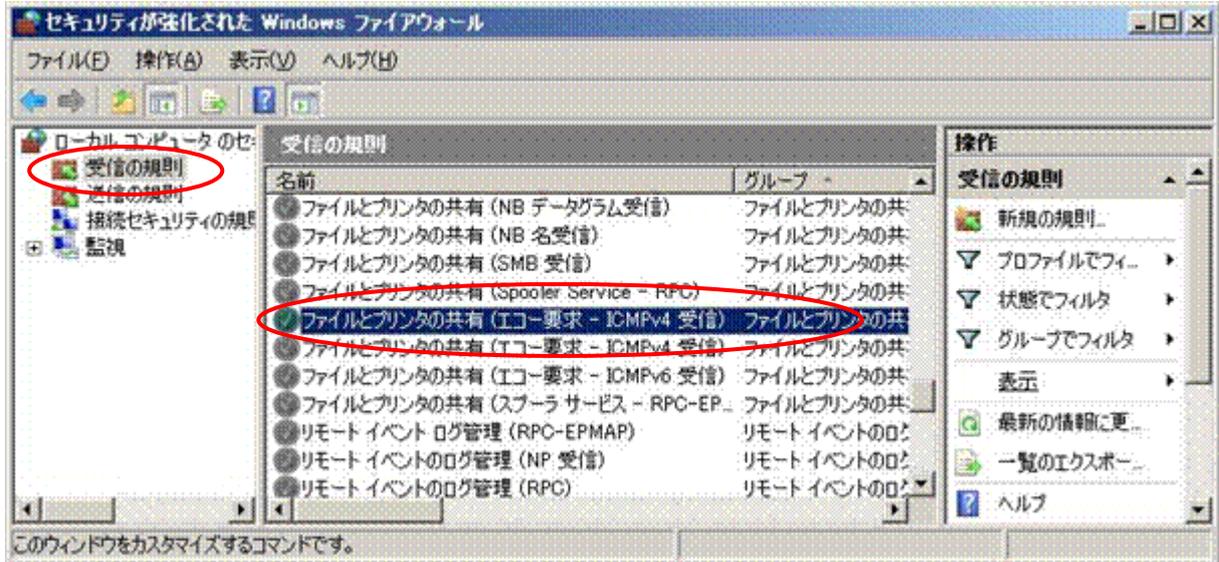
### ◆Windows XP、Windows Server2003 の場合

- ① Windows の「コントロールパネル」より「Windows ファイアウォール」を起動します。
- ② 「詳細設定」タブの「ICMP」の「設定」ボタンを実行し、下記画面の「エコー要求の着信を許可する」にチェックを入れてください。

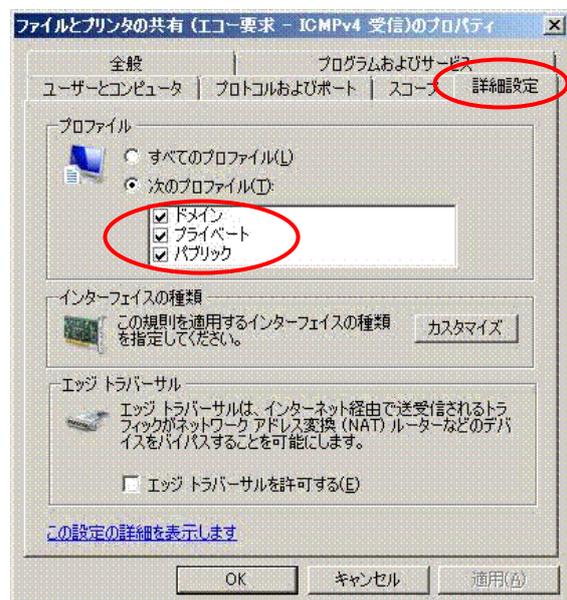
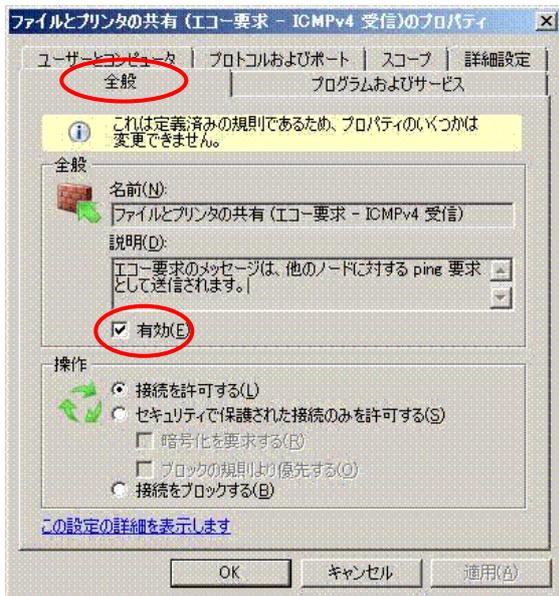


◆Windows Vista 以降の場合

- ① 「コントロールパネル」の「システムとセキュリティ」より「Windows ファイアウォール」を開き、左側の「詳細設定」をクリックすると「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」を開きます。
- ② 「受信の規則」を選択し、一覧より「ファイルとプリンタの共有 (エコー要求 - ICMPv4 受信)」のプロパティ画面を開きます。



- ③ プロパティ画面では、「全般」タブの「有効」と、「詳細設定」タブのプロファイルをチェックしてください。プロファイルは全てにチェックを入れてください。



- 本取扱説明書に記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
- 記載されている製品の内容・仕様等は予告なく変更する場合があります。

\* 製品、オプションのUPS運用監視ソフト、専用アクセサリに関する弊社お問合せ先 \*

- |            |                               |                  |
|------------|-------------------------------|------------------|
| ・UPS営業グループ | 東京都中央区日本橋兜町14-9<br>(ニチコン東京ビル) | TEL 03-3666-7956 |
| ・西日本営業所    | 京都市中京区烏丸通御池上る<br>(ニチコン本社ビル)   | TEL 075-241-2630 |

\* 製品の取り扱い、故障やメンテナンスに関する弊社お問合せ先 \*

- |                        |                  |                  |
|------------------------|------------------|------------------|
| ・秩父技術センター<br>フィールドサービス | 埼玉県秩父郡皆野町皆野 1632 | TEL 0494-62-5973 |
|------------------------|------------------|------------------|

- 弊社ホームページ <http://www.yutakadenki.jp/>